

サイクス・インキュベータ室 入居企業紹介⑥

やりがいを持てる「西条の農業」のために

株式会社 ミーティン・クラフト

昨年4月に池田広美社長が設立した(株)ミーティン・クラフトでは、都市部のスーパーマーケットや飲食店などからの注文に応じ、西条の新鮮な野菜やその加工品を詰め合わせて全国各地に発送している。商品を知っているからこそ、売りたいものを欲しい人の元へ届けられるよう、きめ細かなサービスを心がけている。

■農業生産者のやりがい向上のため独立池田社長には、地方卸売市場で約15年間働いた経験がある。その間、流通の仕組みや海外貿易についてなど、たくさん学んだ。また、多くの生産者と触れ合う中で、一生懸命作った農産物がある価値に見合う価格で売れない現実を目の当たりにし、「なぜ、こんなに頑張っている農家が報われないのか」と強く感じるようになってきた。少しでも生産者の力

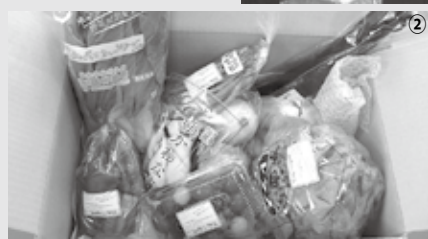
になれるようにと取り組んだが思うような結果を得られず、自分の無力さを痛感した。そこで、さらなる幅広い知識や経験・人脈を身に付けるため卸売市場を辞し、サイクスのコーディネータに転職。その後、西条産品のPRや販路開拓支援・農商工連携コーディネートなど、農業生産者の所得向上ややりがい増進のためのサポート活動を3年間続けてきたが、今度は次第に「生産者と一緒になった取り組みを継続するには、ビジネスとしてやっていかなければならないのではないか」との思いが芽生えた。そして、独立し起業を決意するに至ったが、これは池田社長にとって必然だったのかも知れない。

■経験とノウハウを活かした総合的な支援

写真① (株)ミーティン・クラフトの池田社長
写真② 全国に発送される西条産品の詰め合わせ
写真③ 生産者と消費者との出会いの場でもある「ふるさとマルシェ」



①



②



③

座を受講し「愛媛大学地域再生マネージャー」の称号を授与されたほか、6次産業化プランナーや農業の担い手を育成するための愛媛県の組織である「あぐりすとクラブ」でコーディネータを務めるなど、精力的な活動を展開している。また、生産者の野菜や加工品を自ら販売したいとの声から、県が主催し3年前に始まった「ふるさとマルシェ」の運営にも携わっている。毎回多くの人でにぎわうマルシェは、農家や事業者にとって直接消費者に商品の魅力を伝えながら販売することで、日ごろは得難い生の声を聞ける貴重な場ともなっている。来たる3月3日にも、フジグラン西条で「ふるさとマルシェデラックス」が予定されている。

「生産者から市場まで、地域全体が潤うような取り組みを進めたい」と語る池田社長。(株)ミーティン・クラフトは、これまでもそしてこれからも、西条産品の魅力を一人でも多くの人に知ってもらえるよう、全国に西条ブランドの発信を続けるとともに、やりがいを持てる「西条の農業」のための取り組みを展開していく。

サイクスからの事業案内
入会企業を募集中！
グループサイクス

西条産業情報支援センター(サイクス)では、サイクスが提供する各種サービスの活用や、会員相互の交流によるさまざまな情報・知識の交換などを通じた幅広いネットワークの構築、さらには企業間のマッチングによる新規ビジネスの創出等によって企業の経営活動の支援を目的とした「グループサイクス(G-SICS)」を組織しています。入会を希望される企業や個人を随時募集していますので、ぜひ加入をご検討ください。

■年会費

○企業(団体を含む) 10万円
ただし、西条市内に本拠を置く小規模企業(団体)は、当分の間半額とします。
○個人 3万円
創業を志す個人が対象です。

■申込み・問合せ

産業情報支援センター
TEL 0897-53-0010